

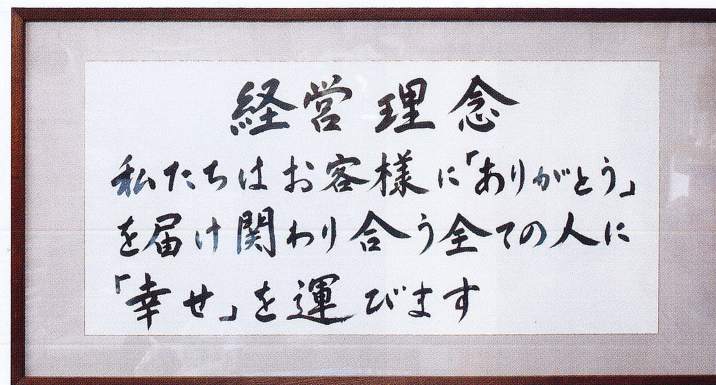
株式会社エー・シー・トランスポート

“企業は人なり” 社員の可能性を引き出し 共に成長していける企業へ。

埼玉県戸田市に本拠を構える株式会社エー・シー・トランスポートは、精密機器をはじめ、多岐にわたる製品の輸配送を手がける中で事業を拡大。10年程前からは人材育成に注力し、現在は新卒者を積極的に採用。“企業は人なり”を体現する中で組織づくりに成功し、業績を伸ばし続けている。

【会社概要】

- 会社名：株式会社エー・シー・トランスポート
- 所在地：埼玉県戸田市笹目8-10-23
- 設立年月日：2002年1月15日
- 代表者：代表取締役 池永和義
- 従業員数：84名
- 保有車両台数：67台



本社オフィスに掲げられた経営理念(写真左)

“企業は人なり” 経営方針を大転換

今年、創業20周年を迎える株式会社エー・シー・トランスポート。埼玉県戸田市に本拠を構える同社の主な輸配送エリアは関東圏(一部中部)。全国対応も行っている。積荷は、精密機器をはじめ、食品、日用品、家具、建築資材の配送、コンビニ配送、宅配便の代行集荷、オフィス移転など多岐にわたる。また、本社敷地内の倉庫(270坪)では、帳票類の保管・封入・発送や一般貨物の一時保管・梱包・仕分けなどの附帯業務を行っており、多様な輸配送ニーズに迅速に対応できるところが同社の強みである。ちなみに、社名の「エー・シー・AC」は「All Challenge」を表しているとのこと。どのような仕事も全力で挑戦するという意味が込められているそうだ。

代表取締役の池永和義氏は、20代で地元の運送会社に就職し、ドライバーや配車担当者として勤務。29歳のときに周囲の支援もあって独立。以来、

前職で培った知識と人脈を活かして仕事を獲得し、依頼された仕事は原則断らないという方針で、事業に邁進してきたそうだ。その結果、経営は軌道に乗り、数年で車両30台まで増車したという。

ところが、設立から10年ほど経過した頃、同社に大きなターニングポイントが訪れる。ドライバーが次々と辞めてしまい、次第に業績も停滞してきたという。そこで池永社長は、現状を打開するため、知人の勧めで経営セミナーに参加することに。そして、自社の抱える経営課題に気づいたという。

「当時は、すべてにおいて自分本位で、ドライバーが辞めたら、また募集すればいい、という考えでした。会社の土台を支える肝心の人づくりや組織づくりを怠ってきたので、サービスの質は低いまま。当然、業績も頭打ちになってしまいました。しかし、参加した経営セミナーで“企業は人なり”ということに気づきました」

と語られた池永社長は、これを機に

独善的なワンマン経営を改める中で、経営方針を大きく転換。まず、社員と共有化する価値観として経営理念を掲げる。同時に、それを実現するための社訓も策定した。池永社長がめざしたものは、事業活動に関わるすべての人

代表取締役
池永 和義 氏



本社倉庫(埼玉県戸田市)

◎ 事業拠点

本社/倉庫(埼玉県戸田市)

新宿営業所(東京都)

名古屋営業所(名古屋市)

◎ 主な取扱品目/業務

精密機械/食品/日用品/家具/
建築資材/コンビニ配送/代行集荷/
オフィス移転/保管/仕分け/梱包